



2023年9月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 IMV株式会社
 コード番号 7760 URL <https://we-are-imv.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 柿原 正治

TEL 06-6478-2565

定時株主総会開催予定日 2023年12月22日 配当支払開始予定日

2023年12月25日

有価証券報告書提出予定日 2023年12月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期の連結業績(2022年10月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	13,868	16.7	1,266	53.5	1,574	27.2	1,126	5.7
2022年9月期	11,888	2.7	825	22.7	1,237	5.5	1,065	13.7

(注) 包括利益 2023年9月期 1,128百万円 (19.2%) 2022年9月期 946百万円 (4.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年9月期	69.11		12.9	9.2	9.1
2022年9月期	65.42		13.5	7.3	6.9

(参考) 持分法投資損益 2023年9月期 百万円 2022年9月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期	17,286	9,243	53.5	567.17
2022年9月期	16,964	8,275	48.8	507.91

(参考) 自己資本 2023年9月期 9,243百万円 2022年9月期 8,275百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年9月期	103	329	1,181	1,908
2022年9月期	742	189	1,001	3,273

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年9月期		0.00		10.00	10.00	162	15.3	2.1
2023年9月期		0.00		12.00	12.00	195	17.4	2.2
2024年9月期(予想)		0.00		12.00	12.00		20.8	

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	0.9	1,350	6.5	1,350	14.3	939	16.6	57.66

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期	16,957,016 株	2022年9月期	16,957,016 株
期末自己株式数	2023年9月期	659,726 株	2022年9月期	663,485 株
期中平均株式数	2023年9月期	16,295,652 株	2022年9月期	16,293,531 株

(参考)個別業績の概要

2023年9月期の個別業績(2022年10月1日～2023年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	10,250	16.5	1,079	51.7	1,498	40.4	1,136	19.5
2022年9月期	8,797	4.2	711	23.8	1,039	7.9	950	19.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期	69.71	
2022年9月期	56.60	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期	14,798	8,679	58.7	532.57
2022年9月期	14,389	7,697	53.5	453.91

(参考) 自己資本 2023年9月期 8,679百万円 2022年9月期 7,697百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
(1) 役員の変動	16
(2) 生産・受注及び販売の状況	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料・エネルギー価格の高騰や電子部品不足という懸念材料に加え、インフレ抑制策として世界的に相次いで金融引き締めが行われ、為替の急激な変動にも繋がるなど、引き続き先行き不透明な状況が続きました。しかしながら、デジタル化や脱炭素化に向けた世界的な流れは持続しており、今後も自動車の電動化が加速すると同時に、電気自動車向け部品やバッテリー等の市場においては、設備投資環境が堅調に推移すると予想しております。

このような環境下、当社グループの売上高は振動シミュレーションシステム及びテスト&ソリューションサービスの売上高が伸長した事により、前年同期を1,980百万円を上回る13,868百万円となり、過去最高を更新しました。利益面では、部材や電力料金の高騰による利益が圧迫される一方で、増収による影響に加えて既存製品のブラッシュアップ、製造原価の低減等を継続的に推進し収益力の強化に努めた結果、営業利益が1,266百万円（前年同期比441百万円増）、経常利益が1,574百万円（前年同期比336百万円増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,126百万円（前年同期比60百万円増）となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

（振動シミュレーションシステム）

振動試験機市場におきましては、欧州及び米国における電気自動車向け大型案件に恵まれ、前年同期を上回りました。また、国内市場におきましても、景況感が上向きになり、設備投資需要に向上の兆しが見え、受注と売上は増加傾向で推移いたしました。サービス部門は、当第2四半期連結累計期間に引き続きアンプ更新や保守契約の需要が旺盛であり前年同期を上回りました。

以上の結果、この品目の売上高は10,316百万円（前年同期比1,525百万円増）となりました。

（テスト&ソリューションサービス）

当連結会計年度におきましては、車載用バッテリーを中心に電気自動車関連や発電所関連の振動試験が堅調に推移しました。これらに加えて、日本高度信頼性評価試験センター（e-TCJ）におけるEMC試験や環境試験も伸長し、前年同期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は2,538百万円（前年同期比301百万円増）となりました。

（メジャリングシステム）

当連結会計年度におきましては、地震監視装置における電子部品や半導体の部品調達難の影響を受けたものの、振動計や監視装置の売上高が伸長したことにより、前年同期を上回りました。

以上の結果、この品目の売上高は1,014百万円（前年同期比154百万円増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末と比べ321百万円増加し、17,286百万円となりました。流動資産は、現預金が1,347百万円減少しましたが、営業債権が1,102百万円、棚卸資産が448百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ362百万円増加し、11,797百万円となりました。固定資産は、減価償却が進捗したことにより前連結会計年度末と比べ41百万円減少し、5,488百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比べ645百万円減少し、8,042百万円となりました。流動負債は、1年内返済予定長期借入金が420百万円減少したことにより、前連結会計年度末と比べ346百万円減少し、7,163百万円となりました。固定負債は、長期借入金が338百万円減少したことから前連結会計年度末と比べ299百万円減少し、879百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、利益剰余金が963百万円増加したことから、前連結会計年度末と比べ967百万円増加し、9,243百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ4.7ポイント増加し53.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、103百万円の資金が増加(前連結会計年度は742百万円増加)しました。これは、税金等調整前当期純利益1,445百万円、減価償却費546百万円の資金の増加要因が、売上債権の増加959百万円及び棚卸資産の増加357百万円等の資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、329百万円の資金が減少(前連結会計年度は189百万円減少)しました。これは、有形固定資産の取得による支出342百万円の資金の減少要因によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,181百万円の資金が減少(前連結会計年度は1,001百万円減少)しました。これは主に長期借入金の返済1,115百万円に伴う資金の減少によるものであります。

これらの活動の結果、現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末の3,273百万円から1,365百万円減少し、1,908百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期
自己資本比率(%)	42.8	41.3	43.9	48.8	53.5
時価ベースの自己資本比率(%)	37.0	30.6	54.1	41.4	47.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	5.0	12.4	2.5	5.8	31.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	41.4	20.7	85.4	36.52	5.97

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としておりません。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き世界経済への予測困難なリスクが存在することに加え、国際情勢の不確実性や金融資本市場の変動等から世界経済が下振れするリスクがあります。しかしながら、外部環境の変化へ適切に対応しつつ、必要な研究開発活動を継続することで更なる競争力の向上を目指します。

「4. その他（2）生産、受注及び販売の状況」に記載のとおり、当連結会計年度における新規受注高の増加（前期比10.5%増の15,239百万円）を受け、当連結会計年度末時点の受注残高は前期末比22.6%増の7,438百万円となっております。これを受け、次期の売上高は14,000百万円（当期比0.9%増）を見込んでおります。

上記の増収効果を受けて営業利益は1,350百万円（当期比6.5%増）を見込んでおります。しかしながら、次期は当連結会計年度に計上された為替差益や投資有価証券売却益を想定していないことから、経常利益は1,350百万円（当期比14.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は939百万円（当期比16.6%減）を見込んでおります。なお、業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1ユーロ＝140円、1US\$＝130円を想定しております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,523,276	2,175,711
受取手形及び売掛金	3,559,730	4,409,292
電子記録債権	573,160	826,093
製品	812,477	803,363
仕掛品	1,788,420	2,222,451
原材料	900,948	924,262
その他	279,027	438,870
貸倒引当金	△2,421	△2,451
流動資産合計	11,434,620	11,797,593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,469,253	4,539,473
減価償却累計額	△2,261,990	△2,431,448
建物及び構築物（純額）	2,207,263	2,108,025
機械装置及び運搬具	558,136	570,994
減価償却累計額	△454,296	△469,927
機械装置及び運搬具（純額）	103,839	101,066
工具、器具及び備品	3,736,315	3,782,828
減価償却累計額	△3,116,292	△3,224,975
工具、器具及び備品（純額）	620,023	557,853
土地	1,935,656	1,935,656
リース資産	9,460	104,363
減価償却累計額	△4,251	△28,994
リース資産（純額）	5,209	75,368
建設仮勘定	6,585	15,439
有形固定資産合計	4,878,577	4,793,410
無形固定資産		
ソフトウェア	81,576	105,876
その他	4,392	4,277
無形固定資産合計	85,969	110,154
投資その他の資産		
投資有価証券	177,607	167,354
繰延税金資産	326,184	367,631
その他	61,217	80,029
貸倒引当金	—	△30,088
投資その他の資産合計	565,008	584,927
固定資産合計	5,529,554	5,488,492
資産合計	16,964,175	17,286,085

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,296,663	1,193,420
電子記録債務	858,305	1,058,771
短期借入金	2,310,000	2,060,000
1年内返済予定の長期借入金	1,050,605	629,900
未払金	519,791	470,309
未払費用	397,641	669,430
未払法人税等	112,158	217,994
未払消費税等	16,329	25,304
契約負債	851,370	643,887
製品保証引当金	37,000	59,000
株式報酬引当金	13,824	16,192
その他	45,906	118,904
流動負債合計	7,509,597	7,163,115
固定負債		
長期借入金	909,038	570,807
長期未払金	175,529	175,529
資産除去債務	50,349	51,319
その他	44,045	81,984
固定負債合計	1,178,962	879,640
負債合計	8,688,560	8,042,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	536,337	537,372
利益剰余金	7,429,020	8,392,241
自己株式	△143,762	△142,948
株主資本合計	8,286,412	9,251,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,711	26,542
為替換算調整勘定	△29,508	△34,696
その他の包括利益累計額合計	△10,797	△8,153
純資産合計	8,275,614	9,243,329
負債純資産合計	16,964,175	17,286,085

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
売上高	11,888,459	13,868,827
売上原価	7,931,920	9,257,795
売上総利益	3,956,538	4,611,031
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	57,539	79,307
販売手数料	119,061	103,919
製品保証引当金繰入額	37,000	59,000
役員報酬	265,868	264,134
株式報酬引当金繰入額	13,824	16,192
給料及び手当	650,411	710,785
賞与	101,730	94,292
退職給付費用	19,032	19,523
福利厚生費	111,897	119,519
地代家賃	52,167	58,120
賃借料	29,042	23,709
旅費及び交通費	114,845	150,430
減価償却費	70,476	103,542
研究開発費	774,737	703,956
貸倒引当金繰入額	△20	30
その他	713,906	837,812
販売費及び一般管理費合計	3,131,521	3,344,275
営業利益	825,017	1,266,755
営業外収益		
受取利息	362	11,172
受取配当金	4,312	3,143
為替差益	412,821	315,966
受取賃貸料	8,742	8,155
セミナー収入	8,997	11,534
雑収入	11,589	18,913
営業外収益合計	446,825	368,886
営業外費用		
支払利息	20,220	17,090
セミナー費用	8,334	8,879
貸倒引当金繰入額	—	30,088
雑損失	5,645	5,427
営業外費用合計	34,199	61,485
経常利益	1,237,642	1,574,156

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	—	488
投資有価証券売却益	82,605	19,771
子会社株式売却益	38,194	—
特別利益合計	120,799	20,259
特別損失		
固定資産除却損	67	149,076
特別損失合計	67	149,076
税金等調整前当期純利益	1,358,374	1,445,339
法人税、住民税及び事業税	300,126	364,377
法人税等調整額	△12,464	△45,194
法人税等合計	287,661	319,183
当期純利益	1,070,713	1,126,156
非支配株主に帰属する当期純利益	4,824	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,065,888	1,126,156

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
当期純利益	1,070,713	1,126,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79,627	7,831
為替換算調整勘定	△44,381	△5,187
その他の包括利益合計	△124,008	2,643
包括利益	946,704	1,128,800
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	940,369	1,128,800
非支配株主に係る包括利益	6,334	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	464,817	554,974	6,523,565	△143,762	7,399,594
当期変動額					
剰余金の配当			△162,935		△162,935
親会社株主に帰属する当期純利益			1,065,888		1,065,888
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					—
連結子会社株式の取得による持分の増減		△18,636			△18,636
連結範囲の変動			2,500		2,500
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△18,636	905,454	△0	886,817
当期末残高	464,817	536,337	7,429,020	△143,762	8,286,412

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	98,338	16,382	114,720	15,556	7,529,872
当期変動額					
剰余金の配当					△162,935
親会社株主に帰属する当期純利益					1,065,888
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					—
連結子会社株式の取得による持分の増減					△18,636
連結範囲の変動					2,500
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△79,627	△45,891	△125,519	△15,556	△141,075
当期変動額合計	△79,627	△45,891	△125,519	△15,556	745,742
当期末残高	18,711	△29,508	△10,797	—	8,275,614

当連結会計年度(自 2022年10月 1 日 至 2023年 9 月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	464,817	536,337	7,429,020	△143,762	8,286,412
当期変動額					
剰余金の配当			△162,935		△162,935
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,126,156		1,126,156
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		1,035		814	1,849
連結子会社株式の取得 による持分の増減					—
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）					
当期変動額合計		1,035	963,221	814	965,070
当期末残高	464,817	537,372	8,392,241	△142,948	9,251,483

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	18,711	△29,508	△10,797	—	8,275,614
当期変動額					
剰余金の配当					△162,935
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,126,156
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					1,849
連結子会社株式の取得 による持分の増減					—
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	7,831	△5,187	2,643	—	2,643
当期変動額合計	7,831	△5,187	2,643	—	967,714
当期末残高	26,542	△34,696	△8,153	—	9,243,329

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,358,374	1,445,339
減価償却費	574,435	546,929
投資有価証券売却損益 (△は益)	△82,605	△19,771
子会社株式売却損益 (△は益)	△38,194	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,770	30,118
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	13,824	2,368
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△9,000	22,000
受取利息及び受取配当金	△4,674	△14,316
受取賃貸料	△8,742	△8,155
支払利息	20,220	17,090
為替差損益 (△は益)	△162,228	△70,493
固定資産除却損	67	149,076
固定資産売却益	—	△488
売上債権の増減額 (△は増加)	62,542	△959,074
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△339,232	△357,104
仕入債務の増減額 (△は減少)	△182,416	△177,170
その他	247,587	△256,930
小計	1,447,186	349,417
利息及び配当金の受取額	4,674	14,316
利息の支払額	△20,322	△17,389
法人税等の支払額	△689,300	△242,542
営業活動によるキャッシュ・フロー	742,237	103,800
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△104,103	△3,299
投資有価証券の売却による収入	195,756	44,900
有形固定資産の取得による支出	△383,425	△342,197
有形固定資産の売却による収入	—	1,114
無形固定資産の取得による支出	△33,847	△52,488
定期預金の預入による支出	△18,003	△18,004
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	95,006	—
その他	59,442	40,602
投資活動によるキャッシュ・フロー	△189,174	△329,372
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	39,995	△250,000
長期借入れによる収入	50,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△897,808	△1,115,770
リース債務の返済による支出	△888	△2,884
配当金の支払額	△162,204	△162,453
自己株式の取得による支出	△0	△0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△30,951	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,001,857	△1,181,108

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	70,093	41,110
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△378,700	△1,365,569
現金及び現金同等物の期首残高	3,652,453	3,273,752
現金及び現金同等物の期末残高	3,273,752	1,908,183

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステムの製造・販売及び振動試験の受託並びにメジャリングシステムの製造・販売であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載していません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり純資産額	507円91銭	567円17銭
1株当たり当期純利益	65円42銭	69円11銭

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,065,888	1,126,156
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,065,888	1,126,156
普通株式の期中平均株式数(株)	16,293,531	16,295,652

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

該当事項はありません。

(2) 生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)		当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	8,722,898	73.8	10,226,320	74.2	117.2
テスト&ソリューションサービス	2,238,206	18.9	2,547,214	18.5	113.8
メジャリングシステム	858,628	7.3	1,014,786	7.3	118.2
計	11,819,733	100.0	13,788,321	100.0	116.7

(受注高実績)

品目	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)		当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	10,403,977	75.5	11,664,009	76.5	112.1
テスト&ソリューションサービス	2,341,818	17.0	2,440,328	16.0	104.2
メジャリングシステム	1,040,401	7.5	1,135,622	7.5	109.2
計	13,786,197	100.0	15,239,960	100.0	110.5

(受注残高)

品目	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)		当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	5,261,408	86.7	6,609,276	88.9	125.6
テスト&ソリューションサービス	411,341	6.8	313,340	4.2	76.2
メジャリングシステム	394,615	6.5	515,881	6.9	130.7
計	6,067,365	100.0	7,438,499	100.0	122.6

(販売実績)

品目	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)		当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	8,791,105	73.9	10,316,141	74.4	117.3
テスト&ソリューションサービス	2,237,200	18.8	2,538,329	18.3	113.5
メジャリングシステム	860,153	7.3	1,014,356	7.3	117.9
計	11,888,459	100.0	13,868,827	100.0	116.7